

最新のアーム型X線CT診断装置

ファインキューブE2

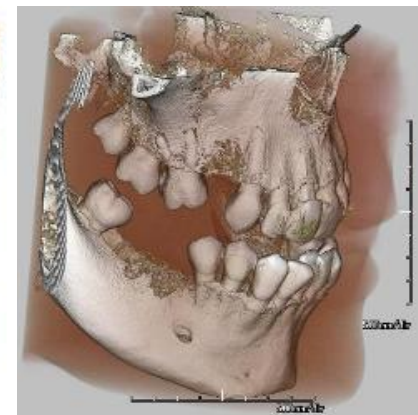
を当院で導入いたしました。

最新
高品質



3次元CTレントゲンの導入

当院では、より正確で安全な治療を行うために、最新の3次元CTレントゲンを導入いたしました。



1. 3次元CTレントゲンとは？

-特徴-

従来のレントゲン写真は2次元(平面)での撮影です。それに対して、当院で導入しました3次元CTレントゲン写真であれば、**立体的な撮影**が可能になりました。これにより、口腔内の骨の構造を詳しく理解できるようになりましたので、より**正確で安全な治療**が実現できるようになりました。

-安全性-

レントゲン撮影と耳にされると「被爆はしないの？」と疑問に思われる方がいらっしゃるかと思います。しかし、歯科用のCTは医科用のCT(胸部等)と比較して**危険性は少ない**と言われております。

2. 3次元CTレントゲンを利用した治療

-インプラント治療における利用-

術前処置を行ったり、治療計画を作成する際に利用します。立体的な撮影が可能になりましたので、より具体的に治療計画を作成することができます。また、実際に手術を行う際、2次元の撮影では骨の状態等が分かりづらい場合があります。それにより、やむを得ず手術を中断することもありました。ですが、3次元CTレントゲンを利用すると、立体的な画像により手術前から準備することができますので、より安心して手術を受けていただくことができます。

-一般歯科にも利用-

歯周病治療や親知らずの治療を行う際にも利用します。

